

「海外メディアとの関係構築及び情報発信業務」
提案公募に関する質問と回答

令和8年9月2日

項番	項目	内 容	回 答
1	提案書作成要領 P2-3 その他の留意点	『提案書には、全体にわたって参加者名（企業名）がわかるような記述を一切しないようにしてください』と記載がございますが、社名を伏せたうえで過年度の同事業実績やその他福岡市様の事業経験に基づくご提案は可能でしょうか？ また体制図で代表含め各メンバーのフルネームを記載することは問題ございませんでしょうか？ もしくは代表取締役A、担当B・Cというような記載がよろしいでしょうか？	過年度の同種業務実績や自治体事業等の経験については、企業名や団体名、参加者を特定できる情報を記載しない形であれば記載していただいて差し支えありません。 また、体制図においてフルネームを記載することは問題ありません。
2	提案項目配点表の配点内訳について	資料3「提案項目配点表」における視点3「海外有力メディアとの関係構築」（配点30点）及び視点4「情報発信機会の創出及びメディア露出獲得」（配点40点）は、それぞれ2つの評価項目で構成されておりますが、各項目の配点内訳をご教示いただくことは可能でしょうか。	各項目の配点内訳は設定していません。
3	共同事業体（JV）の実績評価の取扱いについて	共同事業体（JV）として参加する場合、視点1「実施体制、スケジュール等」における「類似業務の履行実績」の評価は、構成員のいずれか一方の実績をもって足りるものとしてよいか、それとも構成員双方の実績が必要となるか、ご教示ください。	構成員のいずれか一方の実績をもって足りるものとします。

項番	項目	内 容	回 答
4	「現地レップ」の定義及び必須要件該当性について	資料3「提案項目配点表」の評価基準に記載のある「現地レップ」について、貴市が想定される定義及び役割範囲（例えば、西のゴールデンルートに関する既存事業における現地レップの活用実績の有無等）をご教示いただけますでしょうか。また、仕様書「4（2）②実施手法」で例示されている「現地レップの活用」について、欧米豪現地における拠点や現地パートナーの配置は、参加資格または企画提案上の必須条件となりますでしょうか、それとも提案内容に応じた加点要素という位置づけでしょうか。	現地レップとは、海外現地のメディア等に対し、本市及び西のゴールデンルートに関する情報提供やプロモーション活動、関係構築支援等を行う事業者を指します。なお、西のゴールデンルート関連事業においては、これまで現地レップを活用した実績はありません。 また、実施手法については、仕様書に記載のとおり、複数の手法を組み合わせた提案をお願いします。なお、欧米豪現地における拠点や現地パートナーの配置は参加資格や必須条件ではありません。
5	西のゴールデンルート参画自治体との調整窓口について	仕様書「4（2）③留意事項」において、ファムトリップの訪問先として西のゴールデンルート参画自治体の一部を含める提案も可能とされていますが、その場合の当該自治体との調整・コミュニケーションについては、受託者側で一括して対応する認識でよろしいでしょうか。	原則として、本業務の進行管理及び参画自治体との連絡調整は受託者が実施する想定です。
6	ファムトリップの想定規模について	ファムトリップ（メディア招請）の実施を提案する場合、年間の実施回数や招請人数について、予算規模を踏まえた標準的な想定規模感があればご教示ください。	ファムトリップに関する具体の想定はありません。
7	既存の海外メディア対応実績・接触リストの開示について	福岡市または西のゴールデンルート実行委員会がこれまでに実施された海外メディア対応・広報活動の実績や、既存の接触メディアリスト等がございましたら、本業務の実施にあたり参考として開示いただくことは可能でしょうか。	現時点で公開可能なメディアリストはありません。 なお、過去の委託事業に係る報告書等については、受託者決定後、業務遂行に必要な範囲で受託者へ共有する予定です。

項番	項目	内 容	回 答
8	西のゴールデンルート実行委員会の他事業との連携について	西のゴールデンルート実行委員会が別途実施しているプロモーション施策（周遊商品造成、SNS運用、YouTube公式チャンネル運営等）と、本業務における情報発信内容との重複の可否及び連携の可否についてご教示ください。	西のゴールデンルート実行委員会のプロモーション業務との連携等の可能性については、受託者決定後の協議事項とします。
9	効果検証報告書における成果物の想定イメージについて	仕様書「4（3）効果検証及び報告書作成」に記載の「実施した関係構築活動の内容」について、メディアとの関係構築を示す成果物としては、ファムトリップ実施後のアンケート結果や、各メディアでの記事掲載実績などを想定すればよいか、具体的なイメージをご教示ください。	「実施した関係構築活動の内容」は、件数・内容・経過等の活動実績が分かるよう、具体的に報告していただく想定です。詳細は、受託者決定後、提案内容に応じて協議し、決定します。
10	KPIの過去実績・ベンチマークについて	仕様書に示されたKPI（①メディアとの関係構築、②情報発信機会の創出、③メディア露出拡大）について、過去の同種事業における実績値やベンチマークとなる数値がございましたら、参考として開示いただくことは可能でしょうか。	現時点で提供可能なデータはありません。
11	共同事業体（JV）の役割分担の記載粒度について	共同事業体（JV）として参加する場合の実施体制における役割分担について、企画提案書上でどの程度の粒度で記載することが求められるか、目安をご教示ください。	各事業者が担う主な役割について記載してください。
12	重点ターゲット層（欧米豪・高付加価値層）の優先度について	仕様書に示された「欧米豪・高付加価値旅行者」について、本事業において特に重点を置きたい層（例：ラグジュアリーホテル滞在層等の富裕層、地域の歴史・文化体験を重視するアップーミドル層、アドベンチャーツーリズム層等）の具体的なイメージや優先度がございましたらご教示ください。	重点ターゲットは特に指定していません。 本業務の目的等を踏まえ、重点ターゲットとすべき層があれば、ご提案ください。

項番	項目	内 容	回 答
13	対象市場について	書では対象として「欧米豪旅行者」が示されていますが、欧州・北米・豪州の各地域を必ず対象とする必要がありますでしょうか。または、各市場の訪日旅行需要、媒体影響力、事業効果等を踏まえ、特定の市場を重点市場として設定し、地域ごとに優先順位や事業配分を設ける提案も可能でしょうか。	対象市場については、対象メディア及び選定理由等とあわせてご提案ください（仕様書4-（2）-③のとおり）。必ずしも欧米豪全市場を対象とする必要はありません。 なお、市場別に優先順位や事業配分を設ける提案も可能です。
14	海外現地法人・関係会社等の活用について	日本法人が本業務の受託者となり、海外の関係会社または現地パートナーが、現地レップ、メディアリレーション、媒体へのアプローチ等の一部業務を担当する場合、これは仕様書に記載されている再委託に該当しますでしょうか。該当する場合、提案時に必要となる記載事項や手続きについてご教示ください。	海外の関係会社または現地パートナーが担当する業務の内容の範囲によっては、再委託に該当する可能性があります。提案時点では手続不要ですが、実施体制を明確にお示しください。 受託者決定後、実施体制に応じて、再委託の要否を確認し、必要な手続をご案内します。
15	提案時における対象メディア・記者等の記載レベルについて	対象メディアやFAMトリップ等の提案にあたり、提案書には具体的な媒体名に加え、記者・編集者・ライター等の氏名まで記載することが求められますでしょうか。また、提案時点において当該媒体・記者等との参加確約や事前合意まで必要でしょうか、それとも候補者としての提示で差し支えないでしょうか。	候補として予定しているメディアの媒体名、記者名等を可能な範囲で提示してください。なお、提案時点で参加確約や事前合意を得ている必要はありませんが、実現可能性の高いものを提案してください。
16	メディア招請・FAMトリップの位置付けについて	仕様書に例示されているFAMトリップ、現地メディア向けイベント、個別商談、現地レップによるアプローチ等について、必須となる実施手法はありますでしょうか。あるいは、事業目的及びKPIの達成に最も効果的と考える手法の組み合わせを提案者側で設定することが可能でしょうか。	必須となる実施手法はありません。複数の手法の組み合わせにより、効果的なコミュニケーション・情報発信機会創出の提案をお願いします。

項番	項目	内 容	回 答
17	メディア招請等に係る費用について	海外メディア関係者を日本へ招請する場合の航空運賃、宿泊費、国内交通費、食事代、体験費等は、原則として本業務の契約上限額28,000千円（税込）の中に含めて積算するとの理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
18	メディア露出の考え方について	本業務における「メディア露出」について、編集記事等のアールドメディアによる掲載を主な成果と想定されていますでしょうか。また、事業目的達成のために有効と判断される場合、有料タイアップ記事、スポンサードコンテンツ等を一部組み合わせる提案も可能でしょうか。	お見込みのとおり、編集記事等の獲得に限らず、広告記事等を組み合わせる手法も提案可能です。本事業の目的を踏まえ、なぜその手法が効果的か、また、目的達成にどう寄与するかの根拠もあわせてご提案ください。
19	既存の海外メディアネットワークについて	福岡市または「西のゴールデンルート」において、これまでの事業を通じて構築された海外メディア、記者、編集者等との既存のネットワークやコンタクトリストがある場合、受託者が本業務においてそれらを引き継ぎ、または活用することは可能でしょうか。	No.7回答をご参照ください。